

【様式1】令和4年度

団体名 与那原町教育委員会生涯学習振興課	連絡先 電話：098-871-9981 電信：honda_h@town.yonabaru.lg.jp
-------------------------	--

1 実践事例（ ③与那原町の特色ある取組事例 ）

タイトル：（ 与那原大綱曳資料館を活用した社会教育の充実 ）



2 実践内容

令和4年4月に移転、リニューアルオープンした与那原大綱曳資料館（愛称：つなかん）にて今年度より大綱曳の歴史を学び、ミニ綱作りや旗頭練習旗の体験を通して伝統文化継承について学習する場を持つことが可能となった。以前の資料館では資料展示が主な内容であったが、見て、聞くだけでなく実際の体験を通して町の伝統行事を学ぶことでより郷土愛を育み、児童生徒の情操教育へとつながるものとする。

3 説明資料



ミニ綱作りと綱引き体験



旗頭・練習旗の体験



今年度実際に使用した本綱も先日資料館に展示されました

4 成果

与那原町綱曳資料館が、移転及びリニューアルするにあたり内容の見直しを行った。以前と比べてアクセスの利便性も向上し、町役場に隣接していることもあり今年度に入り来館者数も以前と比較すると大幅に増加し、上半期で3千人超となっている。県内外それぞれからの来館も増えているが、特に体験メニューの充実により町内の保育所や幼稚園、学童クラブ、小学校の社会科見学でも利用の方が増加している。一度見学に来館した児童が後日家族とともに再来館するといったリピート利用も増えており、より世代を超えて伝統文化について知るきっかけづくりとして機能している。

5 課題

以前の資料館から移設した資料をはじめ、体験のための物品や資料も徐々に充実しているが、常設展示についても見直しを行うとともに、定期的に企画展を行うなどリピーターへのアプローチも必要だと考える。また学びの場として広く周知広報するための取組みも今後の課題である。